



# 大國の子

R3. 11. 25 発行 校長：吉村 実

## 学校教育目標

「心豊かに、知性を磨き、たくましく  
主体的に行動する子どもの育成」

～めざす子どもの姿～

- 思いやりの心を持ち、助け合う子ども
- よく考え、自ら学び 表現する子ども
- 心身ともに健康で、進んで行動する子ども

※家庭数配布

## 「すこやかな子どもの育成」をめざして② ～ 授業参観・学級懇談会の意義 ～

急激な気温の低下とともに、校庭のけやきの木々がたくさんの枯れ葉を舞い散らせています。そんな落ち葉を5、6年生の環境・美化委員会の子どもたちが毎朝、掃除してくれています。大変な作業ですが、一人一人が全校のためにとがんばってくれています。みんなとっても、働き者の子どもたちです。



昨日までの授業参観・学級懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。保護者同士が初めて言葉を交わしたり、学級担任の考えを聞くことができたり、子どもたちの成長のために、相互の情報共有が図れたのではないのでしょうか？子どもたちは学校という集団の中で育っています。私たち支援者もみんなで育てていく心構えが必要だと感じます。

「子育て四訓」という深い言葉があります。

子育ての悩みを抱えるお母さん、お父さんは多いと思います。子育て四訓では、「手放すことの大切さ」を教えてください。

- 子育ての悩みを抱える親は、
- ・子どもの責任はすべて親の責任
- ・親としてしっかり教育をしなければいけない
- ・子どもが問題をおこした。私が何とかしないと・・・

など、とても教育熱心で「努力家」「責任感」のある人が多いです。

しかし、子どもが自ら解決しなければいけない問題にも口を出してしまい、親子関係が悪化してしまうこともあります。また、子どもが自分自身で考える能力も身につかなくなります。

先日の学級懇談会資料でもお示したように、子どもの成長には「発達段階」があります。その時期にあった支援を行うことが、よりよい成長につながります。私たちも、「親として」「教師として」共に成長していきましょう。

「子育て四訓」

- 1、乳児はしっかり肌を離すな
- 2、幼児は肌を離せ、手を離すな
- 3、少年は手を離せ、目を離すな
- 4、青年は目を離せ、心を離すな

## ○新型コロナウイルスの対応

新型コロナウイルスの感染者は少数で推移し、落ち着いた生活を行うことができます。一方、欧州では、感染が再拡大し、危機的状況が再来しています。日本でも、昨年この時期から、感染拡大が始まっています。ワクチン未接種の子どもたちにとって、今後も注意が必要です。

### ○ ウイルス感染の特徴

ウイルス飛沫は、湿度の高い状況ではすぐに地面に落下してしまいましたが、乾燥すると遠くまで飛んでいく事がわかっています。湿度が40%以下になるとウイルス飛沫の水分が蒸発して軽くなるため、落下速度はゆるやかに約30分間、空気中を漂うこととなります。湿度60%と比較すると湿度30%では2倍遠くに飛ぶそうです。乾燥するほど広い空間にウイルス飛沫が広がります。更に、空気が乾燥すると、喉の粘膜が乾燥して血流低下を引き起こし、免疫低下の原因となり喉に炎症をおこしやすくなります。こうして、空気が乾燥する冬には風邪をひきやすくなります。室内が湿度40%以上になるよう加湿が必要です。

温度にも気を付けることが大切です。新型コロナウイルスは、気温により感染力維持期日が変わり、低温ほど感染力維持期日が長くなることが判っています。新型コロナウイルスは、37℃で1日間、22℃で7日間、4℃で14日間の感染力維持があります。ドアノブやスイッチなどに感染力のあるウイルスが居続けることとなります。室温は20～25℃を維持しましょう。手洗いを忘れないようにしましょう。  
(HP田中内科クリニック)

～秋の校外学習～

○10月28日 万力公園（1年生）

小学校で初めての校外学習は、万力公園に行きました。動物園を見学したり、お弁当を食べたり、遊具で遊んだり、秋の一日を満喫したようです。

笑顔いっぱいの校外学習となりました。子どもには集って遊ぶ姿が似合います。



○10月29日 甲府市浄水場・県立博物館（4年生）

4年生は社会科として、浄水場・県立博物館に行きました。授業で学習したことを実際に見たり聞いたりして、ワークシートにまとめていました。

体験を通して、学習が深められました。



○11月4日 県立科学館（2年生）

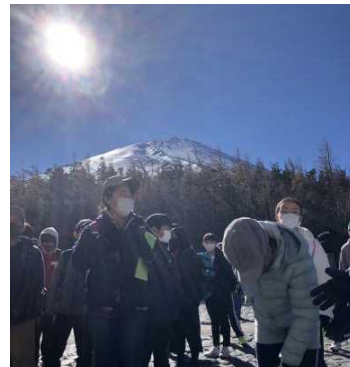
2年生の校外学習は、県立科学館に行きました。瞬発力や力比べをしたり、大きなシャボン玉を作ったり、様々な科学を体験しました。また、サイエンスショーでは、大きなバルーンや空気砲を使って、会場全体で盛り上がりました。

科学への意識が少し高まったようです。科学が好きになりました。



○11月11-13日 体験型修学旅行：（6年生）

今年度の修学旅行は、活動重視の体験型修学旅行となりました。座禅体験や乗馬体験、ブドウ狩り体験、そして、富士御中道散策等。どの活動も、素晴らしい晴天の中、貴重な体験となりました。



＝ みなさまへお願い ＝ 先日、校庭で落ち葉を焦がす事件がありました。一歩間違えば一大事です。校地内での禁煙や駐車禁止等、決められたルールを遵守することは大切です。大人が子どもに範を示してほしいと願っています。みんなで気をつけていきましょう。ご理解、ご協力、よろしくお願いいたします。（文責 吉村 実）

